

様式第二号の八(第八条の四の五関係)

(第1面)

産業廃棄物処理計画書

26年 / 月 日

都道府県知事
(市長) 殿

提出者 大分県玖珠郡玖珠町大字岩室
 住 所 有限公司 サンファーム
 氏 名 代表取締役 見良津 嘉範
 (法人にあっては、名称及び代表者の氏名)
 電話番号

廃棄物の処理及び清掃に関する法律第12条第9項の規定に基づき、産業廃棄物の減量その他その処理に関する計画を作成したので、提出します。

事業場の名称	有限公司 サンファーム
事業場の所在地	玖珠郡玖珠町大字岩室2233-67
計画期間	平成24年4月1日～平成25年3月31日

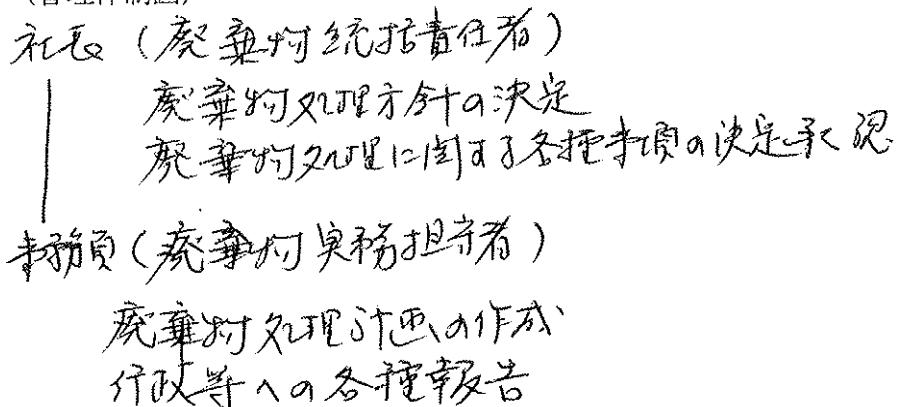
当該事業場において現に行っている事業に関する事項

①事業の種類	01 農業
②事業の規模	牛 400頭
③従業員数	3人
④産業廃棄物の一連の処理の工程	動物の死骸   

(日本工業規格 A列4番)

産業廃棄物の処理に係る管理体制に関する事項

(管理体制図)



産業廃棄物の排出の抑制に関する事項

①現状	【前年度（平成23年度）実績】		
	産業廃棄物の種類	初期約9,310t	初期の交付
	排 出 量	3750 t	2 t
(これまでに実施した取組)			
②計画	【目標】		
	産業廃棄物の種類	初期約9,310t	初期の交付
	排 出 量	2000 t	2 t
(今後実施する予定の取組)			

産業廃棄物の分別に関する事項

①現状	(分別している産業廃棄物の種類及び分別に関する取組)
	該当なし
②計画	(今後分別する予定の産業廃棄物の種類及び分別に関する取組)
	該当なし

自ら行う産業廃棄物の再生利用に関する事項

		【前年度(平成23年度)実績】		
①現状	産業廃棄物の種類	動物のふん便		
	自ら再生利用を行った 産業廃棄物の量	2523 t		t
(これまでに実施した取組)				
堆肥化				
		【目標】		
②計画	産業廃棄物の種類	動物のふん便		
	自ら再生利用を行う 産業廃棄物の量	1946 t		t
(今後実施する予定の取組)				
堆肥化				

自ら行う産業廃棄物の中間処理に関する事項

		【前年度(平成23年度)実績】		
①現状	産業廃棄物の種類	動物のふん便		
	自ら熱回収を行った 産業廃棄物の量		t	t
(これまでに実施した取組)				
該当なし				
		【目標】		
②計画	産業廃棄物の種類	動物のふん便		
	自ら熱回収を行う 産業廃棄物の量		t	t
(今後実施する予定の取組)				
該当なし				

(第4面)

自ら行う産業廃棄物の埋立処分又は海洋投入処分に関する事項

①現状	【前年度(平成23年度)実績】		
	産業廃棄物の種類		
	自ら埋立処分又は 海洋投入処分を行った 産業廃棄物の量	t	t
	(これまでに実施した取組) 該当なし		
②計画	【目標】		
	産業廃棄物の種類		
	自ら埋立処分又は 海洋投入処分を行う 産業廃棄物の量	t	t
	(今後実施する予定の取組) 該当なし		

産業廃棄物の処理の委託に関する事項

①現状	【前年度(平成23年度)実績】		
	産業廃棄物の種類	動物の死体	
	全処理委託量	2 t	t
	優良認定処理業者への 処理委託量	t	t
	再生利用業者への 処理委託量	t	t
	認定熱回収業者への 処理委託量	t	t
	認定熱回収業者以外の 熱回収を行う業者への 処理委託量	t	t
(これまでに実施した取組) 動物の死体は化葬場に委託して又は埋め立てている			

②計画	【目標】		
	産業廃棄物の種類	動物の死体	
	全処理委託量	2 t	t
	優良認定処理業者への 処理委託量	t	t
	再生利用業者への 処理委託量	t	t
	認定熱回収業者への 処理委託量	t	t
	認定熱回収業者以外の 熱回収を行う業者への 処理委託量	t	t
(今後実施する予定の取組) 動物の死体は化製場に委託して处置していく			
※事務処理欄			